

デジタル時代の著作権協議会（CCD）
平成15年度第2回著作権ビジネス研究会 議事要旨

日 時：平成15年12月4日（木）14時～16時

場 所：CRIC 会議室

議 案 1 . 「バーチャル著作物マーケット」実証実験の経過報告

- 2 . 著作権等管理事業法施行2年の現状について
- 3 . その他

議事内容：

議案1 . 「バーチャル著作物マーケット」実証実験の経過報告

文化庁が昨年度より開発を進めている「バーチャル著作物マーケット」の実証実験が始まっており、文化庁・担当者から次ぎの内容で実験の中間報告をしていただいた。

開発目的 / 実証実験の概要（参加人数、スケジュールほか）

システム構築を担当している(株)KDDI・担当者から「マーケット」の一連の流れとデモンストレーションがなされた。

実際に実験に参加している委員から、意見・感想などを聞いた。

議案2 . 著作権等管理事業法施行2年の現状について

施行後丸2年が経過した著作権等管理事業法の現状について、文化庁・担当者より次の内容の説明がなされた。

旧仲介業務法から著作権等管理事業法への法律体系の大きな変更点 / 規制の変更点 / 登録事業者の変化 / 問い合わせ・クレーム

説明ののち、出席者から次のような意見が出された。

- ・権利者としては、管理を委託する先の選択の幅が広がった一方で、利用者側にとっては、どこに許諾をとればいいのか、管理委託先の把握をするのに苦労をする。
- ・利用者側として、これまで使用料を1カ所に支払えばよかったものが、複数の団体に払うことにもなり、結果としてコストが増える場合も考えられる。
- ・権利者側が、自ら権利情報をどのように開示していくかが大事であり、J-CISのようなものが今後拡充される必要があるのではないか。

議案3 . その他

次回開催予定など。

以上